

教育研究等環境の整備に関する方針

鹿児島国際大学は、理念・目的の実現に向け、教育研究等環境の整備に関する方針を以下のとおり定める。

1. 施設・設備等

- (1) 学生の学修及び教職員の教育研究活動を推進するために、安全と環境に配慮し、十分な広さの校地・校舎を配備する。
- (2) バリアフリーへの対応や利用者の快適性に配慮した環境整備を行う。

2. 図書館

- (1) 学生の学修及び教職員の教育研究活動に配慮した快適な利用環境の整備を行う。
- (2) 最新の学術情報を効率よく提供するために、データベース・電子ジャーナル・電子ブック等の電子情報の収集を促進する。
- (3) アウトソーシングの活用を図りながら、専門スタッフによる学術情報サービスの提供や利用指導などの支援体制を構築する。
- (4) 学外の図書館及び学術研究機関とのネットワークを活用し、学術情報の相互提供や資料収集により、教育研究活動を支援する。

3. 情報環境

- (1) 教育、研究、学修及び事務業務を支援するために、情報システムの管理・運用を行う。
- (2) ネットワーク環境、ＩＣＴ機器及び情報セキュリティを担保する機器、備品などの整備を行う。
- (3) 学生及び教職員への情報倫理の周知と理解を徹底する。

4. 教育研究支援体制

- (1) 研究費の適切な支給、研究室の整備、研究時間の確保を行う。
- (2) 補助金等の外部資金による教育研究活動を推進するため、一層の支援を行う。
- (3) ティーチング・アシスタント（TA）等による教育研究活動を支援する体制を整備する。
- (4) 公正な研究活動を推進するため、研究費の適正な執行及び管理を行い、研究倫理教育を推進する。

以上